

# とよおかし 議会だより



第 86 号

2022年5月発行



2022たんとうチューリップまつり

## もくじ

|                         |      |
|-------------------------|------|
| 3月定例会の報告                | 2~5  |
| 代表・一般質問に20人             | 6~16 |
| 視察報告・6月定例会のお知らせ         | 17   |
| 12月定例会・2月臨時会の委員会意見と当局回答 | 18   |
| 意見交換会をしませんか?            | 19   |
| 編集後記                    | 20   |

編集／議会広報広聴特別委員会 発行／豊岡市議会

URL <http://www.city.toyooka.lg.jp>

〒668-8666

豊岡市中央町2-4

E-mail [gikai@city.toyooka.lg.jp](mailto:gikai@city.toyooka.lg.jp)

TEL 0796-23-1119

FAX 0796-24-8041



# 2022年度

# 当初予算

# すべて原案可決

# 副市長に、西上均氏



専決処分したものの報告をはじめ、指定管理者の指定期間変更、条例制定および改正、2021年度補正予算、2022年度当初予算、副市長の選任、教育委員会の委員任命、委員会提出議案などを審議しました。

主な議案の審議状況をお知らせします。



ホームページでも議会の情報をご覧ください。

豊岡市議会

検索

ポチッ

## 可決した主な議案

### 豊岡市中小企業振興基本条例の制定

中小企業の振興に関する基本理念を定め、市と関係者の役割を明らかにすることにより、中小企業の振興を図り、地域経済の活性化および雇用の創出を促進し、市民生活の向上に寄与することを目的に制定。

### 2021年度一般会計補正予算

#### ●主な増額経費

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| ・除雪経費             | 3億5,500万円   |
| ・転出・転入手続きのワンストップ化 | 約497万円      |
| ・地籍調査事業           | 約3,773万円    |
| ・公園施設長寿命化事業       | 3,600万円     |
| ・農道橋耐震化           | 720万円       |
| ・ほ場整備事業等          | 約6,334万円 ほか |



## 《賛否が分かれた議案》

### 一般会計当初予算

#### 【反対討論(要旨)】

市民税と固定資産税の超過課税が創設され17年となる。全国の自治体と同じ交付税制度のもとで自治体運営を行っている。超過課税に見合うような市民サービスが豊岡にあるのか甚だ疑問であり、超過課税は廃止すべきだ。

コウノトリ但馬空港の補助金は料金の半額ほどの補助率が28年続いているが、多くの市民は利用していない。毎年補助率の削減を求めているが30年近く経っても見直しもない。補助率の引き下げを求め予算案に反対する。(日本共産党豊岡市会議員団)

#### 【賛成討論(要旨)】

2022年度予算では、個人市民税、法人市民税及び固定資産税の超過課税分として、4億9,900万円が見込まれている。超過課税は市民の安全・安心な暮らしを守るため、必要不可欠な財源である。(豊義会)

県や但馬地域の自治体は連携し利用促進を図っている。但馬空港は交流人口拡大に不可欠であり、空の玄関口として今後も空港需要の拡大を支える「但馬空港利用促進事業補助金」は継続すべきであり、予算案に賛成する。(令和とよおかクラブ)

3月  
定例会

# 議案審議

2月25日～3月25日 (29日間)

## 意見が分かれた議案の賛否一覧表

本会議での賛否を公開します。掲載のない議案は全会一致で可決されました。

賛成は「○」、反対は「×」、議長は採決に加わらないので「/」で表示しています。

| 議案名等                  | 議員名  |        |       |       |       |       |       |       |           |      |        |       |       |       |              |      | 審議結果   |          |       |       |       |       |       |       |
|-----------------------|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|-------|--------------|------|--------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                       | 豊義会  |        |       |       |       |       |       |       | 令和とよおかクラブ |      |        |       | ひかり   |       | 日本共産党豊岡市会議員団 |      |        | 豊岡市議会公明党 |       | つなぐ   |       | 会派おそろ |       |       |
| 議員名                   | 浅田 徹 | 荒木 慎太郎 | 岡本 昭治 | 木谷 敏勝 | 小森 弘詞 | 芹澤 正志 | 森垣 康平 | 米田 達也 | 石田 清      | 清水 寛 | 田中 藤一郎 | 田原 宏二 | 福田 嗣久 | 松井 正志 | 太田 智博        | 西田 真 | 義本 みどり | 上田 伴子    | 須山 泰一 | 村岡 峰男 | 芦田 竹彦 | 竹中 理  | 前田 敦司 | 前野 文孝 |
| 第32号議案 令和4年度豊岡市一般会計予算 | ○    | ○      | ○     | /     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○         | ○    | ○      | ○     | ○     | ○     | ○            | ○    | ○      | ×        | ×     | ×     | ○     | ○     | ○     | ○     |

## 予算決算委員会の 意見・要望

### 2022年度一般会計当初予算

○DX推進の予算について、情報戦略アドバイザー業務をはじめ、DX推進のために多額の予算が計上されている。組織も新設され、本市のDX元年がスタートすることとなる。新しい視点で意識改革に取り組み、業務の効率化、市民サービスの向上に努められたい。

○超過課税の検討について、国や他の自治体を見ると、超過課税は期限を設けて賦課されている例が多い。その時点での財政事情などを踏まえて、賦課する額や期間などを検討し決定することが一般的であるので、今後に向けて十分検討されたい。

○消防団員に対する団員報酬・出勤報酬の支払い方法については、消防庁の助言に基づき団員自身に支払うこととなる。このことが、消防団の団結力や団員の士気に影響を与えないよう十分留意されたい。

○新文化会館整備事業について、実施設計が進んでいくが、現在の企業物

価高騰について大変危惧するところである。しっかりと精査しながら進めていただきたい。あわせて、公共施設統合の観点からも、市民と文化団体が利用しやすい運営がなされるよう配慮も求める。

○環境政策の推進について、2050年までに二酸化炭素実質ゼロに向けた取り組みや、「豊岡市プラスチックごみ削減対策実行計画」による循環型社会の構築および脱炭素社会の実現を目指すために、ごみの減量化や海洋汚染対策などについて、具体的な成果があがるよう取り組まれたい。

○高齢者の生活を健全で豊かにするため、豊岡市は老人クラブ活動補助金を老人クラブ連合会と単位老人クラブに補助している。

その財源として、兵庫県から老人クラブ強化推進事業として補助金を受けていたが、昨年末、唐突にこの補助金の削減の方針が示されたため、市は一般財源で埋め合わせる予算案を提出している。

削減は令和5年度に向けて検討するとされ、新年度への影響は免れた。しかし、今後県から老人クラブへの活動補助が削減されれば老人クラブの活動に支障が出るのが予想される。老人クラブ強化推進事業の補助金が削減されないよう強く県に求められたい。

## 総務委員会の 意見・要望

### 消防団員の定員等の条例改正

○竹野消防団では定員数に対して欠員

が生じている上に、分団によっては実団員数が半分以下であることを踏まえて、消防車両の運用を最優先にした分団の再編及び定員数の見直しを実施される。

その結果、分団が所管する地域が広がるので、住民の日々の暮らしの安全安心を確保するために、常備消防とのさらなる連携等、地域防災力が低下しないよう十分留意されたい。

## ロシアによるウクライナ侵攻に 抗議する決議を、全会一致で可決



内容は以下のとおり。

ロシアは、去る2月24日にウクライナへの軍事侵攻を開始し、一般市民を含め多数の死傷者が出ている。

このことは、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

よって、豊岡市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議の意を表するとともに、ロシア軍を完全かつ無条件で即時に撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。

また、政府におかれては、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く求める。

以上、決議する。

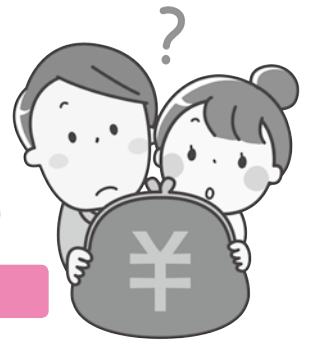
令和4年3月7日

豊岡市議会



# 2022年度予算

## わが市の家計簿



### 一般会計予算額を家計(月額30万円)に例えてみると...

豊岡市の2022年度一般会計予算案458億6,000万円を、月収30万円（年収360万円）の家計に置き換えてみました。

2021年度と比較してみると、歳入の借金（市債）が1万3千円減りましたが、支出の家族の医療費（扶助費）が3千円増えています。

### 支出

|                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| 食費（人件費）                  | 5万4千円<br>(17.9%)  |
| 光熱費などの生活費<br>(物件費・補助費など) | 10万2千円<br>(33.9%) |
| 家族の医療費（扶助費）              | 4万8千円<br>(16.1%)  |
| 車や家具の修理費<br>(維持補修費)      | 1千円<br>(0.4%)     |
| 子どもたちへの仕送り<br>(他会計繰出金)   | 1万8千円<br>(6.1%)   |
| 家の増改築など<br>(投資的経費)       | 2万7千円<br>(9.1%)   |
| 貯金など<br>(積立金・貸付金・出資金など)  | 8千円<br>(2.6%)     |
| 借金返済（公債費）                | 4万2千円<br>(13.9%)  |
| 合計                       | 30万円<br>(100.0%)  |

### 収入

|                              |                   |
|------------------------------|-------------------|
| 給料                           | 18万9千円<br>(63.1%) |
| うち基本給（市税）                    | 6万3千円             |
| うち諸手当、期末手当（地方交付税など）          | 12万6千円            |
| パート収入<br>(使用料及び手数料)          | 5千円<br>(1.7%)     |
| 親からの仕送り<br>(国県支出金など)         | 5万3千円<br>(17.7%)  |
| 事業収入<br>(分担金及び負担金、寄附金、諸収入など) | 1万9千円<br>(6.2%)   |
| 預貯金の取崩し（繰入金）                 | 1万6千円<br>(5.2%)   |
| 借金（市債）                       | 1万8千円<br>(6.1%)   |
| 合計                           | 30万円<br>(100.0%)  |

**借金残高** 年収360万円に対し 342万4千円  
(家の増改築経費＝投資的経費の借金が226万3千円、その他の借金が116万1千円)

**貯金残高** 年収360万円に対し 153万6千円  
(基金のうち、将来の市債返済のための積立金が11万7千円、その他の積立金が141万9千円)

地方交付税は市の予算額の約36%を占める依存財源です。その目的は、税収の多い自治体と少ない自治体間の財源調整などのために、いったん国が集めた税を地方自治体に再配分しているものです。

そこで、本来地方自治体の収入と言えることから、ここでは「給料（諸手当、期末手当）」に区分しています。



# 3月定例会

※ここに掲載する質問・答弁は、3月7日～11日のものです。  
内容については、昨今の社会情勢・対応策等、日々状況が変わってきています。

# 代表・一般質問に20人

市民の皆さんの身近な問題、市の予算や政策など、

さまざまな課題について活発な議論を交わしました。

市議会の本会議が  
インターネットで  
ご覧になれます！

インターネットにより、定例会のようすをライブ中継と録画中継で映像配信しています。ぜひご覧ください。

豊岡市議会インターネット中継

 スマートフォンでも定例会のライブ中継を配信!

## 代表質問

岡本昭治 (7ページ)

- 市長総括説明令和4年度一般会計予算
- 主要事業
- 新しい時代にふさわしい行政経営
- 安心しておだやかに暮らせるまちづくり
- 特色ある地域の成長と連携
- 主要事業の概要書の改善
- 新文化会館整備
- 教育行政の方針と施策の展開

福田嗣久 (7ページ)

- 市長の総括説明と所信表明
- 教育行政方針と施策展開

西田真 (8ページ)

- 新型コロナウイルス感染症対策
- ふるさと納税
- 人口減少、少子化対策
- 交通安全対策
- 成人年齢引き下げ
- 市職員

## 一般質問

村岡峰男 (8ページ)

- 学校図書館
- 選挙の投票率向上
- 市長総括説明
- 教育行政の方針と施策の展開
- 新年度予算

芦田竹彦 (9ページ)

- 新型コロナウイルス感染症の対応
- 市長総括説明
- 各振興局の事業内容

太田智博 (9ページ)

- 幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画
- みんなで作る強靱な豊岡市
- 地域公共交通
- 公共施設包括管理業務委託の事業化

田原宏二 (10ページ)

- 地球温暖化防止策
- 移住定住施策
- 区自治とコミュニティ組織

荒木慎太郎 (10ページ)

- 給食センター民間委託
- 玄武洞公園の有料化
- コウノトリに関する事業
- 各振興局の「若者会議」

森垣康平 (11ページ)

- 消防団体制
- 道路整備
- ジェンダーギャップ対策室

義本みどり (11ページ)

- 豊岡市デジタルトランスフォーメーション元年
- 演劇ワークショップ
- ジェンダーギャップ解消と子どもの貧困対策
- 消費生活相談
- 市営住宅使用料等の徴収と生活困窮者支援
- 市民の芸術活動支援
- 会計年度任用職員の処遇改善

前野文孝 (12ページ)

- 令和4年度予算案
- 地方創生
- 公共施設マネジメント

米田達也 (12ページ)

- 漁業振興
- 障害者支援
- 学校再編の考え方
- 消防団と自主防災

石田清 (13ページ)

- 新年度歳入予算積算
- 新年度主要事業等
- 水道料金の減免

須山泰一 (13ページ)

- 令和4年度予算案
- コロナ第6波感染拡大
- 水道料金引き上げ
- 公共交通の充実

清水寛 (14ページ)

- 市の情報推進における新年度の体制
- 経済政策、中小企業振興に対する新年度の取り組み
- とよおか教育プランと地域との関わり

田中藤一郎 (14ページ)

- 地方創生と政策

前田敦司 (15ページ)

- 市民とのコミュニケーション
- 指定管理者との関係
- 脱炭素に向けた取り組み
- 住んで良かった・住みたくないまちづくり
- 考え方の多様性に対する理解

小森弘詞 (15ページ)

- 空き家対策
- 除雪対策
- 交通網の整備

芹澤正志 (16ページ)

- 観光戦略
- J・R関連
- NOMOBEEスボールクラブ
- コロナ禍における教育

上田伴子 (16ページ)

- 新型コロナウイルス感染症への対応
- 子ども医療費の無料化
- 放課後児童支援員の処遇改善
- 保育士、幼稚園教諭等の処遇改善
- 育休退園
- 伝承文化の育成



初めての予算編成、何点ぐらい

**答** 10段階評価で、7・5ぐらいかと思う

**市長総括説明・教育  
行政の施策**

**問** 関買市長の市政運営スローガン「主人公は市民」を令和4年度予算のどのような事業に反映したのか

**答** DXの推進、0歳から3歳児の医療費の無料化、ひきこもり対策、生活困窮世帯などの子どもの学習支援、若者会議の実施など、派手なことではなく大きな予算ではないが、おおむね予算づけができたと考えている。

**問** 令和4年度兵庫県行財政運営方針が豊岡市令和4年度予算にどのような影響を与えているのか

**答** ひょうご

**問** コロナ禍が本市の経済や市内中小企業の経営に大きな影響を与えるなか、市内事業者、市、商工団体、金融機関等の関係機関が一致団結してまちぐるみで立ち向かってきた今こそ、制定が必要と判断した。

**問** 非認知能力の向上並びにコミュニケーション能力の育成において、どのような教育効果が期待できるのか

**答** コウノトリ育むお米のブランド化の予算額が計上されていないのはなぜか

**問** 国内外からの需要を生産量を確保することができていないため、販売促進としての情報発信は計上しないものの、栽培面積の拡大に向けてコウノトリ育む農法推進事業で取り組みたい。

**問** 今なぜ豊岡市中小企業振興基本条例の制定に至ったのか

**答** コロナ禍が本市の経済や市内中小企業の経営に大きな影響を与えるなか、市内事業者、市、商工団体、金融機関等の関係機関が一致団結してまちぐるみで立ち向かってきた今こそ、制定が必要と判断した。

市民への公約をどう盛り込んだか

**答** 派手さ、大きな予算でないがおおむねできた

**問** 豊岡で暮らして良かったと思える予算付けの具体は何か

**答** 豊岡、何を目指し市役所市民が具体化するのか

**問** 持続可能で幸せを感じる社会の実現に貢献する農業のあり方を哲学として表現。市民に農業者の方々のサポーターとなつてもらうためのPRを工夫する。

**問** 弱い立場の人に寄り添うという視点は一番大事で評価する。広い地域で周辺地が放置される、光があたらない不満がある。その点の市長の心構えはどうか

**問** 弱者に対しての施策は自分の経験なり見識で具体化した。周辺地域の状況は具体的に聞かせていただき判断する。

**問** 2つの機能を1つにする公共施設再編の目玉、は

**問** 新文化会館の推進整備

**問** 教育行政の方針と施策の転換

**問** 学校運営上コロナ禍の反省点と子どものケア

**問** 話し合いや対話が制限され学び合いの時間が減少、集団活動や体験的な学びの減少。豊かな学びの実現に影響。ポストコロナの教育活動の在り方の検討。ストレス度の高い子どもに対してはスクールカウンセラーなど心のケアに努めている。

**問** 話し合いや対話が制限され学び合いの時間が減少、集団活動や体験的な学びの減少。豊かな学びの実現に影響。ポストコロナの教育活動の在り方の検討。ストレス度の高い子どもに対してはスクールカウンセラーなど心のケアに努めている。

**問** 話し合いや対話が制限され学び合いの時間が減少、集団活動や体験的な学びの減少。豊かな学びの実現に影響。ポストコロナの教育活動の在り方の検討。ストレス度の高い子どもに対してはスクールカウンセラーなど心のケアに努めている。

**問** 農業ビジョンの推進

**問** 新文化会館は利用しやすい施設となるように

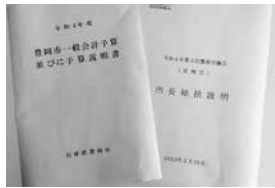
**問** 話し合いや対話が制限され学び合いの時間が減少、集団活動や体験的な学びの減少。豊かな学びの実現に影響。ポストコロナの教育活動の在り方の検討。ストレス度の高い子どもに対してはスクールカウンセラーなど心のケアに努めている。



岡本 昭治 議員  
豊義会



福田 嗣久 議員  
令和とよおかクラブ



豊岡市の現在、未来を左右する大切な予算書

豊岡市の現在、未来を左右する大切な予算書

豊岡市の現在、未来を左右する大切な予算書

豊岡市の現在、未来を左右する大切な予算書

豊岡市の現在、未来を左右する大切な予算書

豊岡市の現在、未来を左右する大切な予算書

豊岡市の現在、未来を左右する大切な予算書





西田 真 議員  
ひかり



ふるさと納税推進課等の設置を！

答 納税の仕組みを作っている。結果を見てから

ふるさと納税推進課

問 さらになる財源確保につながるよう、ふるさと納税に特化した推進課等の設置が必要だと思いませんか

答 効率的に納税をしていただくような仕組みを今作っているのです、その結果を見てからにしたい。

議員のひとこと  
脆弱な財源確保のためにも、「ふるさと納税推進課」等を設置する必要がある。

子ども医療費無料化

問 中学生までの医療費無料化は財源を考慮し検討することだが、いつ頃を予定しているのか

答 22年度から23年度に集中的にDXの推進、業



市役所内にふるさと納税推進課等の設置を！

結婚、出産祝い金

問 人口減少および移住

定住促進対策として、結婚しやすい、産み育てやすい環境整備が必要。実施している自治体もある(商品券)を創設したらと思う

議員のひとこと  
次代を担う若者が住みたいと思える環境整備が必要。

小児のワクチン接種

問 5歳から11歳の早期

のワクチン接種で、保護者の中には副反応のリスク等、非常に心配されている方も多く、メリット、デメリット、また努力義務適用外等、幅広く周知する必要があると思う

答 接種券一体型予約票を送付する際に接種の効果、副反応等資料を同封しているが、市広報紙等でより周知していきたい。

豊岡市だけの課税はやめるべき

答 廃止する考えはない。必要な財源だ

「コウノトリの舞」農産物に差別化を求める

問 全国で唯一の課税である個人市民税の超過課税は、検討はしたが市政運営上大事な財源だからやめない。市民は理解しているとの見解か

答 22年度予算における超過課税は、総額4億9900万円で、そのうち個人市民税分は5100万円である。下水道会計への繰り出し財源として活用している。廃止すると、下水道会計繰出金確保のため、道路整備や防災、社会基盤整備などの財源を圧迫し、これまでの行政サービスを維持できなくなる。廃止する考えはない。



村岡 峰男 議員  
日本共産党豊岡市会議員団



混ぜごちゃでは困る!!

問 価格の補填というより商品の魅力高めることを目的としている制度。豊岡市産であることを認定し、慣行栽培のものとの差別化をして市場での競争力を高め、地元の農業を地元で応援していくことを目指している。

答 価格の補填というより商品の魅力高めることを目的としている制度。豊岡市産であることを認定し、慣行栽培のものとの差別化をして市場での競争力を高め、地元の農業を地元で応援していくことを目指している。

廃校は悲しいことだ

問 厳しい条件を付けて栽培された野菜が慣行栽培野菜と混ぜごちゃで売られている。差別化されていない。認識はあるか

答 売られている状況の把握はできていない。

問 少子化による統廃合計画で、廃校になる地域はさらなる疲弊に拍車をかけることになる。複式学級の解消・子どもの学びを保障する立場が強調されるが、地域を守るといふ見地も求められるがどうか

答 今後、校区別説明会を行う中で意見を聞き、学校の小規模化による教育課題も伝え、学校はどうあるべきか、地域の皆さんと一緒に検討し合意形成を図りたい。



写真下の **二次元バーコード** で  
質問の録画映像をご覧いただけます



芦田 竹彦 議員  
豊岡市議会公明党



**DX元年一歩ずつ前へ、の推進は**  
**答** DX推進戦略に基づき順次取り組んでいく

**問** 「DX元年」と位置づけられたDXの推進はどうか

**答** DX推進部の設置をはじめとする推進体制の整備、子育て関係手続等におけるデジタル技術の活用などによるワンストップ化の検討、デジタルを活用した業務フローの改善などに取り組む。

**問** 20年度の国勢調査から、若者回復率の現状の評価と地方創生の取り組みはどうか

**答** 全体として35%と前回より4%低下した。原因などが明確にまだ分からない。まちづくりの長期的な課題であり、継続した取り組みが必要。地方創生の基盤となるライオンナップが整いつつあり、人口減少のスピードを緩和し、人口減少下にあって

てもまちの活力が維持されるよう取り組む。

**問** 子ども医療費の無料化、近い将来対象年齢の拡大を求めるがどうか

**答** 今回の0〜3歳児までの無料化の財源は一般財源。今後の財源見通しを充分検討した上で、具体的に検討に入りたい。

**議員のひとこと**  
子育て支援を国家戦略と据え、トータルの支援の充実を。

**問** 子育て中の就労支援はどうか

**答** 講義によりデジタルマーケティングのスキルを身につけ、ハローワーク豊岡などの連携を図り、就職・転職・起業・



子育て広場の名称が決まったWACCU TOYOOKA！

**交通安全施設整備**

販路拡大などにつながるようサポートしたい。

**問** 道路区画線、路肩カラー標示などの予算が拡充された。今後も継続した予算を求めるがどうか

**答** 国の交付金、兵庫県市町交通災害共済の分配金を財源として活用した23年度以降もこの分配金を活用し、必要な予算の確保に努める。

一般質問

**市管理の避難所への発電機設置は**  
**答** 太陽光パネルの設置含めて協議する

**問** 避難所での安否確認などの情報収集手段としてスマホ携帯電話が不可欠とも言われる中において、借用発電機で避難所での安心した生活が担保できるのか

**答** 避難者の不安を和らげるため、明かりの確保を最優先とし、余力があれば携帯電話等の電源を確保することとしている。避難所への太陽光パネル等の設置も協議していきたい。



市営バス イナカーで活用されていた森本バス停待合所

より近い駐車場など検討をされているのか

**答** 徒歩による保護者送迎を原則としながら、豊岡ひかり幼稚園区は車で送迎を認めていくこととし、より園舎に近い駐車場を検討している。

**豊岡めぐみ・ひかり幼稚園の統合**

**問** 通園については車送迎も鑑みて豊岡市役所北駐車場や豊岡駅前駐車場

**公共施設包括管理業務委託の事業化**

**問** 事業の概要およびスケジュールはどうか

**答** 包括管理業務委託は施設の保守点検と小修繕のみが対象。長寿命化対策については市が主導で行う予定である。市営住宅は、指定管理の方が有効という意見があった。現時点では、導入を含めて検討中である。

**竹野南地区バス路線**

**問** 今後の運行と住民の理解はどうか

**答** 9月末をもってイナカーを廃止し、乗合タクシーへ切替える予定である。アンケートの結果は高い回答率であり、理解を得られている。

**議員のひとこと**  
少子高齢化により、多くの課題があり市民目線で取り組む必要がある。



太田 智博 議員  
ひかり





※プラ新法：プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律



田原 宏二 議員  
令和とよおかクラブ



※プラ新法に対する市の考え方は

答 分別収集および再商品化に向け措置を検討



意識を高めないと、プラごみはなくなる

問 豊岡市プラスチックごみ削減対策実行計画とはどのような内容か  
答 市民や事業者・高校生を策定委員として、2030年までに使い捨てプラスチックごみのゼロを目標にする予定。  
問 策定メンバーに高校生が入っているが、高校で取り組みはあるか  
答 近畿大学附属豊岡高等学校は、環境衛生

推進協議会と連携して3Rの普及啓発動画作成、豊岡総合高校は、海と日本プロジェクト、スポーツGOMI甲子園の全国リモート会場部門で優勝されるなど積極的に清掃活動をされている。  
問 SMOU T移住アワード上半期2位の要因は何か  
答 本市のコンテンツの豊富さと見せ方、また「飛んでるローカル豊岡」への誘導、コウノトリ野生復帰や演劇のまちづくりも要因と考えている。

議員のひとこと  
次代に明るい未来を残すため、プラごみゼロを目指しましょう。

移住定住施策

問 TV放映された番組で、移住が増えた市町のキーワードは子育て・教育環境・企業誘致かと思う。非認知能力向上教育・東井義雄先生が残されたふるさと教育をもっとアピールしたらどうか  
答 コミュニケーション教育等が非常に評価されており、もっと打ち出す事は大事かと思う。  
問 IT企業誘致と並行し大企業誘致も必要。  
答 基本路線は指定管理を考えながら、無理強いというか、無理には進めない。

議員のひとこと  
IT企業誘致と並行し大企業誘致も必要。

コミュニティ組織

問 指定管理者制度へのタイムスケジューリングは  
答 基本路線は指定管理を考えながら、無理強いというか、無理には進めない。



コウノトリについて正しい理解を！

議員のひとこと  
今回7人もの高校生が議会傍聴に来てくれました。本当に嬉しく思います。市民の方々が議会をもっと身近に感じられるよう努力して参ります。

コウノトリの経済効果は

答 観光面だけでも年間約10億円の経済効果

問 コウノトリが豊岡市にもたらした経済面での効果は  
答 2009年の7月に慶応義塾大学の沼大沼教授が発表された「兵庫県豊岡市におけるコウノトリ野生復帰をめぐる経済分析」という調査がある。当時、年間約10万人の観光客がコウノトリを第一の目的として豊岡市を訪れ、そのうち約1万4000人が宿泊を伴う観光をされた。その結果、観光面だけでも年間約10億円の経済効果があったと分析されている。また、生き物を育む農法であるコウノトリ育む農法で栽培されたお米は、このコウノト

リにまつわるストーリーを背景にブランド化を図り、高値であっても全国の方々に購買していただける農産物へと育っている。  
問 若者会議の目的と今後の展望は  
答 若い人が、自分たちのまちの未来を、自分たち

ちで考えるきっかけをつくり、自分事として真剣に議論していただく場をつくりたい。その方法として（仮称）若者会議を考えている。  
問 若者会議で出てきた案や要望は市長として予算に組み込む優先順位は高いのか  
答 その内容に共感するものが強くあればそうするかもしれないし、やはり若者だけを見るわけにはいかないという部分もある。



荒木慎太郎 議員  
豊義会







### 消防団体制の今後は？

**答** 多団制を維持し消防団と一緒に考えていく



豊岡市出石消防団出初式

どの再編は一緒に考えていく。

**問** 市職員の入団率が低い地域があるが

**答** 合併前の旧市町の地域事情もあるが、新任職員研修の際に紹介をしたり、水防訓練などに参加させている。

**問** 所属している消防団の地域でしか消防団活動できないが、その方針を変更できないのか

**答** 国の法律の規定によっているので変更はできない。

### 道路整備

**問** 国道482号片間峠は車幅も狭く、見通しも大変悪い。特に冬季に降雪の多い時は大変危険な状況だが、整備の進捗状況と課題、市の方針は

**答** 2017年度にバイパス化について地元合意をしているが、2018年7月豪雨により内水問題が浮上し、用地取得が困難となっている。市としては、大谷工区、鶴岡道路Ⅱ期も併せ、国道482号早期整備を県と連携して取り組む。

### ジェンダーギャップ対策室

**問** ジェンダーギャップ対策室予算は、そのほとんどが報償金や委託料となっているが、今後も事業主体は外部任せなのか

**答** ジェンダーギャップ解消の取り組みは先進事例も少なく、高い専門的な知識などを必要とするので2022年度までは外部専門家などに委託していきたい。



森垣 康平 議員  
豊義会



### 住まいのセーフティーネットは

**答** 周りをいろいろ見ながら勉強させていただく



市営住宅は「住まいのセーフティーネット」です！

ない事例も出てきている。全国的に一人暮らしで保証人を探せない事例の発生や民法改正もあり、国交省から保証人条件を見直すようにとの2度の通知が出ている。それを受け、県は県営住宅の連帯保証人を廃止し、緊急連絡先に変えた。本市は現段階では廃止の意思はない

**問** 公営住宅法の改正で同居親族の要件が撤廃され、法律は同性カップルの入居を認めたが、自治体条例は同居親族となつたまま同居力アップの入居を認めていない。全国的に検討していきうような流れになってきているが本市ではどうか

**問** 市営住宅の目的は一言でいえば住まいのセーフティーネットである。しかし家賃滞納が大きくなれば、ずっと住むことや運営もできなくなり、セーフティーネットではなくなる。本市は滞納対策強化で現年度の徴収率は100%と聞く。滞納を市民のSOSと捉え、寄り添った成果に心から敬意を表したい。一方で本市は連帯保証人が入居の条件であり入居でき

**答** 滞納対策では原因を見極めることが重要で、少額のうちに聞きだしている。病気・退職・DV・借金など千差万別で一つ一つ聞き取りを行い、関係機関との連携や債務整理の検討など原因の対処をした上で分割返済計画を提案している。

**答** 検討していきたいと思う。

議員のひとこと  
私の発言に「その通り」という掛け声あり。励まされました♡



義本みどり 議員  
ひかり





前野 文孝 議員  
会派 おおぞら



人口減少対策への姿勢を示すべき

答 全力でやっていきたい

少。まず、ここは地方創生、つまり人口減少対策に全力を挙げるといふ姿勢を強く示すべきではないか

前野議員が副市長時代にやってこられたことも十分に活用させていただきながら、全力でやっていきたい。



令和4年度の予算の考え方は豊岡市DX元年

市最大の課題

問 予算の目指すもの、いわゆる市長の姿勢が「豊岡市DX元年一歩ずつ前へ」とされたことに私は非常に違和感を持った。

大切な学校は廃校になり、消防団も1分団がなくなり、企業も人手不足で、空き家も増えている。すべての原因は人口減

発達障害児への発達支援

問 発達障害児の発達支援の課題は支援事業者のキャパシティーが不足していること。そこで、ア

イテイの7階に発達障害児の通所の療育機関を造るといふ予定があったが、昨年末に計画からなくなった。市長選の公約の中に、発達障害を持つ子への演劇手法を用いた支援の拡充とあり、これに反

するのではないか。もう一度戻せないか

答 よく分からないが計画はなくなっていた。強化することは私自身の中では中断している。

子ども医療費の対象年齢

問 子ども医療費の無料化は0歳から3歳児に限るといふのは公平さの面で違和感があるが、どのように考えるか

財源次第と考える。

議員のひとこと

豊岡市の最大の課題は人口減少。若者に選ばれる街になり、人口が減っても幸せに暮らせるまちをいかに実現するのかに全力を尽くすべきだ。



過疎地域の自主防災、体制整備は

答 自助と共助として地域へ働きかけていく

問 過疎地域において消防団不在が懸念され、火災の際、消防車の到着まで、より明確な初期消火などの対処法の確立が必要と考えるがどうか

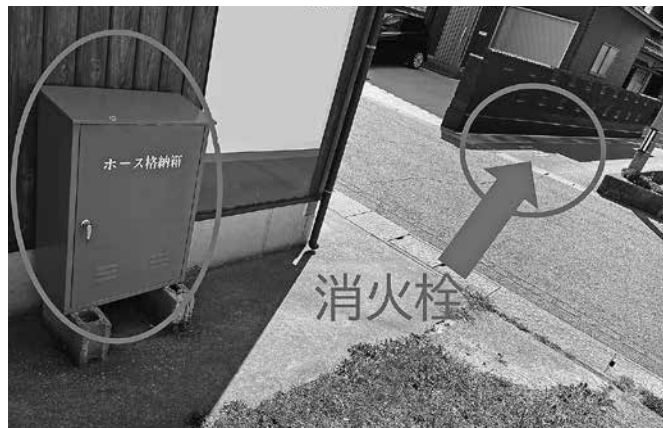
答 自助として、住宅火災警報器の設置による早期発見、消火器による初期消火などは家庭で準備、行動すべきもの。共助として、地区内に設置されている消火栓を地域の皆さまにも使用していただきたい。消火活動に使用するホースなど資材整備には補助金

制度を設けており、小規模集落でも利用できるように、地域コミュニティ単位での申請も可能としている。

問 8月の最終日曜日市民総参加訓練の日としており、各行政区で取り組んでいただきたい。市の一斉訓練だけで解散される区、消火栓の取り扱いの訓練、消防団と地元で訓練をされている区、それぞれ温度差があるので、できるだけ過疎地域では消火器、消火栓の使い方の訓練もあわせてしていただくよう、これからもお願いしていく。



米田 達也 議員  
豊義会



みなさまの自宅近くにあるホース、消火栓の場所を確認しましょう

問 市民総参加型避難訓練などのときに、消防団の協力をいただき

議員のひとこと

愛するまちを、自分の地域は自分たちで守らねばなりません。





経済格差と貧困の是正対策を!!

**答** 少子化・人口減少対策にもつながると考えると考える

新年度の歳入積算

**問** 個人市民税の伸び率が地方財政計画を大幅に上回っている要因は何か

**答** 前年度は、リーマンショック時を参考に税収減を見込んだためである。

**問** 基礎的財政収支が黒字なら財政調整基金取崩しは発生しないのではな

**答** 「市債発行額と基金取崩し額」が「市債償還額と基金繰入金」を下回る

**問** 財政調整基金残高の減少に、どう対応するか

**答** 前年度繰越金や入札減、不用額などで年度末残高の減少は緩和できる。

子どもの貧困対策

**問** 小学校低学年までの非認知能力を伸ばす事業

**答** 少子化、人口減少対策や地域の担い手である分厚い中間層の再生につながる

を拡げられないか

**答** 新年度では、全ての小学校1年生に年3回の演劇ワークショップを実施する。ファシリテーターの確保が課題である。

**問** 子ども食堂について、アウトリーチ（子ども宅食等）の必要性はないか

**答** 現在、子ども食堂は4か所、足を運べない子どもがいると考えられ、アウトリーチの必要性を感じている。

**問** 国・地方や官・民の伴走が必要だが、経済格差と貧困の是正は、少子化、人口減少対策の点でも考えなくてはならないのではないか

**答** 少子化、人口減少対策や地域の担い手である分厚い中間層の再生につながる

交通安全施設の整備

**問** 通学路交通安全点検で指摘があった箇所の整備予算は措置済みか

**答** 市道で整備する箇所については予算計上済みである。

議員のひとこと  
継業・創業支援などの問答は録画中継で!!



立体表示等で安全対策が行われる交差点（府中小付近）

豊岡市の財政は本当に厳しいのか

**答** コロナ禍により余剰金が出てきている

基金の活用を求める

**問** この予算議会、たびたび「財政が厳しい」と言われるが、コロナ禍の2年で財政調整基金、地域振興基金は増えているのではないか

**答** 2020年度は確かにコロナ禍ということで、歳入については国の地方創生臨時交付金などもあり、その分で大体賄えた。また歳出については事業、イベント、旅費などが削減されて、その分で余剰金が出てきている。

**問** 財政調整基金が21年度末で約55億円あるが、一般会計を目安にしているのか

**答** 財政調整基金については、各市町村の標準財政規模の1割程度が望ましいと言われている。豊岡市の標準財政規模は280億円ぐらいなので、特定目的化した分を差し引いて45億円程度が収支調整や災害時等に充てる財源ということになる。

議員のひとこと  
基金も市民が納めたお金ですから、必要なことにはしっかりと使ってほしいですね。



給付金の拡充を求める

**問** 非課税世帯への10万円給付が行われているが多くの非正規労働者は対象とならない。支援を求めるがどうか

**答** 国の制度だが、住民税非課税世帯の臨時特別給付金という形で、今現

在、10万円の支給をしようとして進めている。非課税世帯だけではなく、そこから漏れる世帯には正規、非正規の雇用形態を問わずに、家計の収入が急変した場合については、非課税世帯と同様に、1世帯に10万円の支給がある。

議員のひとこと  
しっかり申請しましょう!



令和4年度予算書 分厚い!



石田 清 議員  
令和とよおかクラブ



須山 泰一 議員  
日本共産党豊岡市会議員団





※IGAスクール構想：小中学生にタブレットを貸与し、校内高速ネットワーク整備をすること



清水 寛 議員  
令和とよおかクラブ



### DXと行財政改革一体化の効果は

**答** 慣例的業務見直し等でサービス向上を達成へ

**問** DX推進による行政サービス向上の効果と狙いをどう考えるか

**答** やり取りがデジタルで行われ、手続きは簡単、便利になる。また業務フローの見直しにデジタル技術を活用し、定型業務に費やしていた時間をなくすことで、生産性が向上することとあわせ、職員が市民により丁寧で分かりやすい説明ができるなど、サービスの向上や今まで取り組めなかった新たなサービスの創出などを期待できると考える。

**問** GIGAスクール構想の下、コロナ禍で前倒しになった情報端末整備により、学校のネットワークが整備された。それぞれの子どもに合わせ、ICTも使って学べる環境の成果はどうか

**答** 学校ではオンライン学習アプリを活用した各教科ドリル学習のほか、基盤ソフトを活用して、作文や絵画、ワークシート等を画面上で共有し、意見交流しながら学び合う協働的な学習にも取り組んでいる。また、感染症拡大による臨時休業中に、オンラインで朝の会や健康観察を実施したり、感染症が不安で登校できない児童生徒に対して、授業をオンラインでつなぎ、自宅から参加できるなどの取り組みを行った。児童生徒の多くはタブレット学習に意欲的に取り組んでおり、操作技能も向上してきた。学校に行きにくい児童生徒に対して



学校閉鎖時に持ち帰ったタブレット。利活用に工夫を

#### 議員のひとこと

市役所の使命は市民を幸せにすることにあり、デジタル化やDX活用でも誰も取り残すことのない創意工夫を切に願う。



**答** 地域のために考えた際は、みんなで考える

### 地域政策

**問** 地域政策への取り組みの方向性について、何も変わらない、変える気がない中で本当に弱っている地域が活性化するのは

**答** 地域の振興も回りつつ当面このままで維持していくべきかと考えている。

**問** きれいごとの話が、10年経った時に本当にそれでいいのか、一度、振興局単位で考える必要性

**答** きれいごとの話が、10年経った時に本当にそれでいいのか、一度、振興局単位で考える必要性



今年度は桜のように全てが満開になりますように！

**問** 後継者問題が深刻化する中で、チャンスに変える事業承継への取り組みと、官民連携を含めた戦略はどうか

**答** 昨年10月に豊岡市継業バンクを立ち上げた。事業承継案件の掘り起こしや、効果的なマッチングにつなげていきたい。



田中藤一郎 議員  
令和とよおかクラブ



### 振興局単位で考える必要性は

**問** 豊岡力バン産業は千人以上の雇用のある産業で今回のコロナでは非常に苦しんでいるがどうか

**答** カバン産業を総合的に応援できるよう考えており、市としても主体的に一緒にやっていきたい。これは単年度ではなく複数年続けていく。

### 経済政策

**問** 福知山では人口が増えている。それはなぜか

**答** 福知山では人口が増えている。それはなぜか

### 子ども政策

**問** 福知山では人口が増えている。それはなぜか

**答** 福知山では人口が増えている。それはなぜか

#### 議員のひとこと

今や子ども政策は人口減少対策をする上で重要な対策。思い切った政策転換をすべき時期が来た。





多様な市民の声を聞く姿勢

**答** 市政運営において参考になり重要だと考える

市民参加意識の認識

**問** 市が推進する事業の情報適切に伝達することで、事業の推進に賛同し、挑戦したい方、活躍できる方が増え、結果、町の活性化につながるのではないかと考える。現在、市が推進する事業の市民への情報伝達度および市民の参加意識に対する認識はいかがか

**答** これまでこうした取り組みが不十分な点もあった。今後は市民の市政への参加意識を高めていきたいと考える。

オーガニック給食

**問** 子どもに対して安全・安心を届けるオーガニック給食を生産者の支援という部分と合わせて、推進するべきではないか

**答** オーガニック給食を推進することが子どもたちの安全・安心のためのみならず、農業関係の振興や様々なことに効能があるということとは認識している。先進地では移住者が増えるなど、様々な効果もある。その実現に向けて研究

をしており、ぜひ頑張っていきたいと考える。

小児向けワクチン

**問** 子どもに対するワクチン接種について、副反応を心配する家庭がある。選択しない家庭に対するケアが必要なのではないか

**答** ワクチン接種のメリット、デメリットや努力義務適用外であること、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはならないことを、今後も市広報紙、防災行政無線等により周知していく。ホームページに関しては不十分だと認識しており、分かりやすいよう、十分意を尽くした内容にしていきたいと考える。



オーガニック農家の方達主催のイベントに多くの来場者が

10年先も同じ除雪業務が可能か？

**答** 事業者や操作員不足など課題を認識している

**問** 将来的な除雪対策について認識と対応は

**答** 昨年4月に除雪受託業者75社にアンケートを実施し、10年後以降も除雪作業が継続可能と答えたのは全体の40%しかなく、高齢化や人員確保、機械維持の困難を理由として、将来の除雪業務の深刻な実態が浮き彫りとなった。これを踏まえ除雪業務の維持対策を検討する。



議員のひとこと  
将来的な除雪業務について考えなければなりません。

渋滞緩和策

**問** 国道426号戸辺羅山トンネル付近での渋滞緩和対策について市の認識と取り組みは

**答** 主に朝夕の通勤時間帯に交通混雑が発生していること認識している。北近畿豊岡自動車道の開通時には交通量の増加が予測され、インターチェンジから豊岡病院前交差点に4車線の県道を整備し対応する計画である。今後も国、県、市で連携して緩和策を検討する。

地域おこし協力隊

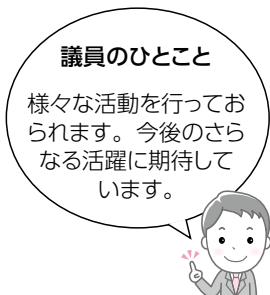
**問** どこで何をしているのか知られていない部分が多いと思うが、広報の取り組みは

**答** 新年度新たに15名募集し50名を超える隊員数となる。「飛んでるローカル」で紹介するサイトを準備中で、隊員の了解が得られる範囲で詳しく紹介したい。



受託業者等の協力により除雪が行われています

**問** 豊岡インター(仮称)の開通によって交通量が大きく変わることが予想



議員のひとこと  
様々な活動を行っておられます。今後のさらなる活躍に期待しています。



前田 敦司 議員  
つなぐ



小森 弘詞 議員  
豊義会





芹澤 正志 議員  
豊義会



訪日観光の再開時に備えた準備は

答 地域間競争の中で豊岡の魅力発信を強化する

問 コロナ禍における市独自の需要喚起策はどうか

開はどうか  
開はどうか  
開はどうか

つなげ、消費額の向上を目指す。

答 誘客策の実施に当たっては、市内の魅力発信をし、認知拡大につなげるとともに、市内の周遊につながる仕組みとして、スマホを利用したスタンプラリーを想定し、市内での滞在時間や訪問回数の増加を目指す。

開はどうか  
開はどうか  
開はどうか

問 インバウンド再開への備えはどうか

開はどうか  
開はどうか  
開はどうか

答 国の水際対策も順次緩和され、訪日観光の再開の際には日本各地の観光地間の激化が想定されるので、その時期を逸することなく、選ばれる観光地として対応、検討していく。



経済波及効果に期待します

問 豊岡観光DX事業の進捗と今後の展望

議員のひとこと

サービスのデジタル化は決して機械的に変革することだけでなく、人と人との信頼関係や心理的安全性が生まれます。



食料支援が必要な自宅療養者を把握して支援を！

問 食料支援が必要な自宅療養者を把握して支援を！

答 奈佐小学校で取り組んでいるが、小学校の統合で難しくなってきた中で、地域コミュニティ活動として取り組むことになった。支援をお願いしたいがどうか

問 子ども医療費の無料化は市長の公約であるので、今議会で期待をしていたが、財政状況をみながらという答えに終始している。ぜひとも来年度には、子ども医療費の無料化を中学3年生まで求めるがどうか

答 23年度の予算編成に関わる時に十分考慮した上で、努力していく。

問 奈佐小学校で取り組んでいるが、小学校の統合で難しくなってきた中で、地域コミュニティ活動として取り組むことになった。支援をお願いしたいがどうか

議員のひとこと  
県の保健所は人手が足りず機能まひのような状況だ。県に地元自治体と情報共有する体制づくりを要望していくべきだ。



上田 伴子 議員  
日本共産党豊岡市議会議員団



中3までの子ども医療費の無料化

答 次年度、財政状況をみて考慮し、努力する

問 子ども医療費の無料化は市長の公約であるので、今議会で期待をしていたが、財政状況をみながらという答えに終始している。ぜひとも来年度には、子ども医療費の無料化を中学3年生まで求めるがどうか

答 23年度の予算編成に関わる時に十分考慮した上で、努力していく。

防対策のための消毒薬などの支援をしている。





# 総務委員会

## 地域の「要」となる5つの振興局を視察

2月4日(金)

昨年11月に構成された総務委員会は、初当選議員4名を含む7名の委員会です。

まずは、本市の地域の広さや振興局ごとの諸問題を知ることからと、地域の要である各振興局を視察しました。

各振興局では、庁舎の見学と、事前に届けておいた①振興局区域の特徴②振興局の体制③災害時対応とその充足状況④住民要望対応⑤市議会総務委員会への要望について意見交換をしました。

元役場であった庁舎は、不要となった議場



竹野振興局で地域の課題について意見交換



出石振興局の庁舎内を視察

を改装するなどにより、子育てセンター、地域コミュニティの拠点、また図書館として活用されていました。

城崎振興局だけに「城崎温泉課」があることや、但東振興局には豊岡消防署の駐在所があり、救急車と消防署員が配置されていること、また振興局によっては、電灯のLED化があまり進んでいないことを知りました。

「大規模改修に合わせて」ということでしたが、節電効果としては早くしたほうがいいのか、と感じた委員もいました。

庁舎管理は総務委員会の所管です。今回の視察を今後の活動に役立ててまいります。

# 6月定例会のお知らせ

(6月3日～6月29日開催予定)

6月3日(金)9時30分開会

- 6月13日(月) 一般質問
- 14日(火) 一般質問
- 15日(水) 一般質問、議会運営委員会
- 16日(木) 一般質問、予算決算委員会審査※1
- 17日(金)
- 18日(土)
- 19日(日)
- 20日(月) 委員会審査(常任委員会)/分科会審査※2
- 21日(火) 予備日
- 22日(水)
- 23日(木)
- 24日(金)
- 25日(土)
- 26日(日)
- 27日(月) 委員会審査(特別委員会)/予算決算委員会審査※3
- 28日(火) 議会運営委員会
- 29日(水) 定例会(閉会日)
- 30日(木)

- 5月25日(水)
- 26日(木)
- 27日(金) 議会運営委員会
- 28日(土)
- 29日(日)
- 30日(月)
- 31日(火)
- 6月 1日(水)
- 2日(木)
- 3日(金) 定例会(開会日)
- 4日(土)
- 5日(日)
- 6日(月)
- 7日(火) 通告締切り(正午)
- 8日(水)
- 9日(木)
- 10日(金)
- 11日(土)
- 12日(日)

### 【開催時間などのご案内】

定例会は、市の議場で開催します。

※1 一般質問終了後

※2 9時30分から、総務・文教民生・建設経済委員会/分科会

※3 9時30分から、交通網問題対策等調査・防災対策調査特別委員会

13時から、予算決算委員会

予算決算委員会終了後、議会広報広聴特別委員会

### 【傍聴について】

新型コロナウイルス感染症の予防および拡大防止の観点から、極力、豊岡市議会インターネット中継をご利用ください。

パソコン、スマートフォンから審議のようすを生中継でご覧いただけます。

■問合せ/豊岡市議会事務局 ☎0796-2311119

# その後どうなった?!



## 12月定例会の委員会審査における委員会意見と3月定例会での回答

### 👉 学校統合後の跡地活用

地元から提出された小学校統合に関する要望書では、統合後の跡地活用についても統合とあわせて取り組んでほしいとの要望であったが、現在何も方向性が示されていない。地元要望に応えるべく早期に取り組まれない。

また、すでに統合された小学校、以後統合予定の小学校においても、跡地活用については地元要望に応えるよう取り組まれない。  
(文教民生委員会)

👉 統合後の跡地活用について、統合予定の関係地区の区長会、地域コミュニティの代表者等と既に協議し、跡地活用のあり方を探るための意見交換を行っている。

処分に向けたプロポーザルを行う場合も、地元要望を評価対象とするなど、地域の希望を実現できるよう配慮して進めている。  
(財政課)

### 👉 新文化会館整備事業

事業の再開にあたり事業費56億円という建設費が提案されているが、現状の建設物価高騰状況により経費増大が大変危惧される事業計画である。

今定例会では、地歴調査と実施設計に向けての債務負担行為補正が提案されているが、今後議会側に十分に情報提供し、事業費及びランニングコストの拡大とならないよう留意されたい。  
(予算決算委員会)

👉 実施設計業務のなかで、社会情勢に注視しながら、基本設計をベースに詳細な内容を精査し、事業費及びランニングコストの抑制に努めるとともに、適時、議会にも情報提供しつつ事業を進める。  
(新文化会館整備推進室)

### 👉 こども広場

こども広場は、子どもたちが遊ぶことのできる屋内の遊び場であり、子育ての充実を図る広場である。指定管理者との協議をしっかりと行い、スムーズな運営と施設、駐車場等の安全な利用を促し、良好な経営状況となるように努められたい。  
(文教民生委員会)

👉 こども広場については、3月末のオープンに向け、指定管理者である「アイティ豊岡都市開発株式会社」と運営方法等について具体的な協議を進めている。

事業運営については、子どもの安全・安心を図るとともに、円滑かつ健全な運営を行うよう指定管理者と連携しながら進めていく。  
(こども育成課)

### 👉 豊岡中核工業団地の水道特別料金

他地域における企業立地支援との均衡及び公平性の観点、また今後ますます厳しい財政状況が見込まれるため、見直しを含めた検討をされたい。

(予算決算委員会)

👉 豊岡中核工業団地立地企業は、市が誘致にあたって提示した基本条件のもとで将来的な運営コストを見通し、団地への進出を決断されている。したがって基本条件は崩さず、維持し続けてきた。(事業用水料金については、浴場料金に準じた増額改定を行っている。)

ただ、このたびの議論を受けて、まずは相手方との現状共有から始め、今後のあり方についての検討に着手することとする。  
(環境経済課)

### 👉 臨時特別給付金

子育て世帯及び住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の支給については、できるだけ速やかに支給できるよう努力されたい。  
(予算決算委員会)

👉 子育て世帯への臨時特別給付金については、市から児童手当を支給している対象児童(7,949人)の保護者等に対し、先行給付分を2021年12月24日に、追加給付分を2022年1月21日に支給済である。

また、申請が必要な方に対しては、2月7日時点で、1月19日までに受付した1,309人分について支給済である。

正確な支給対象児童数の把握は困難であるが、全体で支給見込者数の約70%の方に支給を終えたところである。

引き続き、申請書受付後の早期支給に努めたいと考えている。  
(市民課)

👉 住民税非課税世帯等臨時特別給付金については、住民税非課税世帯への給付について、該当する可能性がある方を予め抽出し、2月下旬に支給要件確認のための確認書を送付する予定である。確認書の返送を受け、3月11日に初回の振り込みを予定している。

また、家計急変世帯への給付については、3月1日から申請を受け付け、審査後速やかに振り込みを予定している。

事業の実施においては、事務職員の増員をはじめ担当課全体で体制を整え、速やかに支給できるよう努めている。  
(社会福祉課)

## 2月臨時会の委員会審査における委員会意見と回答



### 👉 ふるさと応援寄附金推進事業

今年度初めて受入額が10億円を突破したが、より寄附者の期待に応えられるよう今後も調査・研究を重ね、受入額の増加に努力されたい。  
(予算決算委員会)

👉 具体的なテーマ・事業を選定し寄附を募るGCF(ガバメント・クラウド・ファンディング)等の有効活用を含め、より豊岡市を応援したいと思ってもらえる手法を検討し、受入額のさらなる増加を図りたい。  
(環境経済課)



# 意見交換会をしませんか？

皆さんの声を聴かせてください！

＝市議会議員（委員会）と意見交換をする団体を募集します＝

- ◆対象／市内の各種団体、グループ
- ◆内容／団体等の悩み、議会への要望など
- ◆方法／団体等から出されたテーマについて意見交換（90分間程度）
- ◆開催時期および会場／申し込み受付後に、個別に議会スケジュール等と調整
- ◆申込方法／次の事項を記入の上、郵送、ファクスまたはメールで申し込んでください。
  - ①団体等の名称、所在地、活動内容、参加人数、代表者、連絡先（氏名、電話番号）
  - ②希望される開催時期、会場
  - ③意見交換のテーマ
- ◆申込期限／6月10日（金）
- ◆申込み・問合せ／議会事務局 TEL 23-1119 FAX 24-8041  
E-mail gikai@city.toyooka.lg.jp
- ◆その他／申し込み多数の場合は、議会日程などの都合によりお断りする場合があります。ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、急きょ中止する場合があります。



## 委員会の委員・所管事項

◎委員長 ○副委員長

|           | 総務委員会  | 文教民生委員会   | 建設経済委員会   |
|-----------|--|---|---|
| 委員        | ◎村岡 峰男 ○松井 正志<br>浅田 徹 太田 智博<br>小森 弘詞 田原 宏二<br>前田 敦司  | ◎田中藤一郎 ○岡本 昭治<br>芦田 竹彦 上田 伴子<br>芹澤 正志 福田 嗣久<br>前野 文孝 義本みどり  | ◎清水 寛 ○竹中 理<br>荒木慎太郎 石田 清<br>須山 泰一 西田 真<br>森垣 康平 米田 達也  |
| 委員会重点調査事項 | <ul style="list-style-type: none"><li>・基本構想と市政運営</li><li>・地方創生施策の推進</li><li>・地方財政及び行財政改革</li><li>・公共施設マネジメント</li><li>・自治体DXの課題と推進</li><li>・消防行政の推進</li><li>・地域コミュニティの推進</li><li>・ジェンダーギャップ解消の推進</li><li>・新型コロナウイルス対策に係る予算編成・執行</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・福祉等の充実</li><li>・医療の確保</li><li>・環境衛生</li><li>・交通安全・防犯対策</li><li>・教育をめぐる諸問題</li><li>・子ども・子育て支援</li><li>・文化財の保護と伝統文化の継承</li><li>・生涯学習</li><li>・新型コロナウイルス感染症対策</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・環境経済戦略の推進</li><li>・農林水産業・商工・観光・特産振興等経済支援、地域活性化施策の推進</li><li>・有害鳥獣対策の推進</li><li>・地域内幹線道路の整備促進</li><li>・都市計画マスタープラン</li><li>・公営住宅のあり方</li><li>・下水道事業計画及び地域水道ビジョンの推進</li><li>・専門職大学と演劇のまち</li><li>・新型コロナウイルスに係る地域経済対策</li></ul> |





竹野小学校統合式（4月7日）

### 議会広報広聴 特別委員会

|       |       |
|-------|-------|
| 委員 長  | 芦田 竹彦 |
| 副委員 長 | 米田 達也 |
| 委員    | 小森 弘詞 |
| 須山 泰一 |       |
| 田原 宏二 |       |
| 前田 敦司 |       |
| 前野 文孝 |       |
| 義本みどり |       |

▼早いもので市議会議員となり約半年が過ぎました。議員となり市役所の皆さんから現在取り組んでいる事業と、至る経緯や考え方、市民の皆さんから市に対する提案や想い、代表して発言される議員の皆さん、それぞれに共通点がある事を実感し、改めて情報伝達の大切さを感じています。広報広聴委員会はその情報伝達を担当する委員会です。「こういう事も知りたい（分かりにくい）」「取り組みがあるから取材に来てほしい」などのお声があればお気軽に声をかけてください。（まえだあつし）

▼ロシアがウクライナに侵略し、蛮行の限りを尽くしました。現地からの映像を見ると心が張り裂けそうになります。

▼私たちにできることはウクライナの人たちを物心両面から支え続けていくことだと思います。

▼新型コロナウイルス感染症の収束もまだまだ先です。原油高や円安の進行、そして今回のウクライナ侵略の影響も加わり、市民の皆様の生活に大きな影響をおよぼしています。経済状況も楽観を許しません。人口減少も急激に進行しています。

▼こんな時代を切り開くように市政を導いていきたいと思っております。（まえのふみたか）